

インターネットを使った悪意のある手口は様々です! ネットトラブルは決して他人事ではありません。あなたも油断していると・・・

どうしよう～

ファイルを*ダウンロードしたら、
パソコンが動かなくなりました!



うっすん

迷惑メールが
たくさん届くようになった!

「無料で遊べる」と宣伝していた
ゲームサイトで遊んでいたら
高額な利用料が発生した!

なんで～?



あなたは大丈夫ですか?

ネットトラブルが起きたらどうしたら良いか?

ネットトラブルを起こさないためにはどうしたら良いか?

近年、多発しているネットトラブル事例をご紹介します。
次のページから解説していきます。



！ *ダウンロードによるウイルス感染、 個人情報漏洩の危険

ネットで見つけた写真編集ソフトをダウンロードしたら、パソコンが動かなくなった。また、役に立ちそうな*スマホの*アプリがあったのでダウンロードしたところ、電話帳などスマホに保存してある個人情報を搾取されてしまった。



パソコンだけでなく、スマホもウイルス感染します。感染は、動画や大きな画像の読み込み、ファイルやアプリのダウンロードなどにより生じます。ウイルスに感染し、本体の動作不良や故障、遠隔操作、さまざまな個人情報が盗まれるなどの被害に遭う人が増えています。

対策

いまや、パソコンやスマホにはウイルス対策ソフトが不可欠、忘れずインストールしましょう。そして、何かをダウンロードする際は「同意事項」を必ず確認し、利用規約も目を通すように心がけましょう！

ポイント

感染を防いでくれるウイルス対策ソフトを必ず導入・更新すると共に、ダウンロードの際には、事前に信頼性（評判）と同意事項をしっかりと確認するようにしましょう！

！ フィッシング詐欺

銀行から暗証番号変更依頼のメールが届いたので、メールから直接サイトへアクセスし、暗証番号を変更した。ところが後日、ATMを利用する際「暗証番号が違います」と表示されてしまった。



実在する金融機関などを装って言葉巧みに偽サイトへ誘導するメールを送り、銀行預金口座番号やパスワード、クレジットカード番号を搾取する手口をフィッシング詐欺といいます。その手口は徐々に巧妙になり、被害も増えています。現在使用中の暗証番号などを入力する必要がある場合には、十分に注意しましょう。

対策

金融機関が、暗証番号など個人情報の入力をメールで求めることはほぼありません。まずは落ち着いて、金融機関の公式サイトのお知らせを確認してみましょう。

※金融機関の個人情報入力ページには、必ずセキュリティが施されています。

*URL冒頭部の「*https://」や鍵マーク表示などを、アドレスバーで確認しましょう。

ポイント

個人情報の入力や変更を促すメールは、一旦、疑ってみましょう。メールから直接アクセスをせず、正しい情報かどうか、金融機関の公式サイトでチェックしましょう！